

平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年12月25日

上場会社名 株式会社 セキド (コード番号：9878 東証第2部)
 (URL <http://www.sekido.com/ir/index.html>)
 問合せ先 代表者役職 代表取締役社長
 氏名 関戸正実
 責任者役職 取締役執行役員経理担当 TEL：(042) 643-6835
 氏名 江崎 武

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 無
 (内容)

第3四半期におきましては、実地棚卸は行わず帳簿棚卸残高によっております。

②最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 無

2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年2月21日～平成18年11月20日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年2月期第3四半期	21,619	△15.4	△621	—	△698	—	△3,411	—
平成18年2月期第3四半期	25,545	△19.7	△529	—	△517	—	△592	—
(参考)平成18年2月期	37,578	△17.0	49	—	20	—	120	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年2月期第3四半期	△243	26	—	—
平成18年2月期第3四半期	△43	84	—	—
(参考)平成18年2月期	8	93	8	70

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成18年2月21日～平成18年11月20日）の経済環境は、好調な企業業績を背景に緩やかながら戦後最長の景気拡大を続けておりますが、一方で個人消費は、7—9月期の個人消費が前期比マイナスに転じるなど楽観できない状況といえます。

このような状況のもと当社といたしましては、ファッション部門の新規店舗を2店舗出店したものの、前年第4四半期の家電及びファッション部門各1店舗の閉鎖に引続き、カー部門3店舗、家電部門1店舗の閉鎖を第1四半期に、また深夜業態の複合部門店舗1店舗を第3四半期に閉鎖したことによる影響に加え、天候不順や競合激化などによる影響で既存店での売上減が響き、売上高は21,619百万円（前年同期比△15.4%）となりました。利益面では売上総利益の減少を吸収すべく販売管理費の削減に努めましたが、閉鎖店舗での在庫処分による売上総利益の悪化の影響もあり営業損失621百万円（前年同期は529百万円の損失）、経常損失698百万円（前年同期は517百万円の損失）、減損会計適用による減損損失1,960百万円のほか、野猿地区（東京都八王子市）等の撤退損失追加引当500百万円、債権取立て不能または遅延見込による貸倒引当金205百万円の計上など特別損失を2,702百万円計上したことにより四半期純損失3,411百万円（前年同期は592百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年2月期第3四半期	15,327	5,651	36.9	398 23
平成18年2月期第3四半期	21,805	8,222	37.7	608 74
(参考)平成18年2月期	19,495	8,915	45.7	660 09

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年2月期第3四半期	△ 1,043	△ 277	△ 843	999
平成18年2月期第3四半期	△ 2,626	215	△ 1,848	3,270
(参考)平成18年2月期	△ 2,350	179	△ 2,182	3,164

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は15,327百万円となり、前事業年度末に比べ4,167百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少1,914百万円、減損会計適用などによる有形固定資産2,018百万円、無形固定資産108百万円の減少によるものであります。

負債合計は9,676百万円となり、前事業年度末に比べ903百万円減少いたしました。これは主に長短期借入金の純減少額882百万円によるものであります。

純資産合計は5,651百万円となり、前事業年度末に比べ3,264百万円減少いたしました。これは主に新株予約権の行使による資本金75百万円、資本準備金74百万円の増加と利益剰余金3,411百万円の減少によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は36.9%（前年同期は37.7%、前事業年度末は45.7%）となりました。

[キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ2,164百万円減少し、999百万円となりました。

当第3四半期中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において営業活動の結果使用した資金は1,043百万円（前年同期比60.3%の減少）となりました。これは主に、経常損失698百万円（減価償却費132百万円を含む。）の計上と棚卸資産の増加477百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において投資活動の結果使用した資金は277百万円（前年同期は215百万円の回収）となりました。これは主に定期預金250百万円の増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において財務活動の結果使用した資金は843百万円（前年同期比54.3%の減少）となりました。これは主に、長短借入金の純減少額882百万円によるものであります。

[参考]

平成19年2月期の業績予想（平成18年2月21日～平成19年2月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	34,000	120	△ 2,460

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）△173円35銭

※ 平成18年10月6日に発表しております中間決算短信（非連結）の予測数値からの変更はありません。上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	1,859	3,880	△2,021	△ 52.1	3,774
売掛金	921	1,004	△ 83	△ 8.3	987
商品	7,158	8,407	△1,249	△ 14.9	6,681
その他	610	995	△ 384	△ 38.7	688
流動資産合計	10,550	14,288	△3,738	△ 26.2	12,132
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
建物	667	1,424	△ 757	△ 53.2	1,354
土地	1,062	2,266	△1,203	△ 53.1	2,266
その他	197	352	△ 155	△ 44.2	324
有形固定資産合計	1,926	4,043	△2,117	△ 52.4	3,945
(2)無形固定資産	87	179	△ 92	△ 51.5	195
(3)投資その他の資産					
差入保証金	2,164	2,610	△ 446	△ 17.1	2,575
その他	804	682	121	17.8	646
貸倒引当金	△ 205	—	△ 205	—	—
投資その他の資産合計	2,762	3,292	△ 529	△ 16.1	3,221
固定資産合計	4,777	7,516	△2,739	△ 36.4	7,362
資産合計	15,327	21,805	△6,477	△ 29.7	19,495

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形	219	406	△ 187	△ 46.1	798
買掛金	1,515	3,171	△1,656	△ 52.2	702
短期借入金	4,757	5,135	△ 377	△ 7.3	5,047
賞与引当金	196	218	△ 22	△ 10.2	143
ポイント費用引当金	195	214	△ 19	△ 8.9	223
店舗閉鎖損失引当金	474	403	71	17.8	527
その他	791	1,309	△ 518	△ 39.5	963
流動負債合計	8,151	10,860	△2,709	△ 24.9	8,406
II 固定負債					
長期借入金	580	1,350	△ 770	△ 57.0	1,174
退職給付引当金	307	719	△ 412	△ 57.3	314
繰延税金負債	61	78	△ 17	△ 22.0	65
その他	576	573	2	0.5	618
固定負債合計	1,525	2,722	△1,197	△ 44.0	2,173
負債合計	9,676	13,582	△3,906	△ 28.8	10,579
(資本の部)					
I 資本金	—	2,904	—	—	2,904
II 資本剰余金	—	4,359	—	—	4,359
III 利益剰余金	—	867	—	—	1,579
IV その他有価証券評価差額金	—	93	—	—	73
V 自己株式	—	△ 2	—	—	△ 2
資本合計	—	8,222	—	—	8,915
負債資本合計	—	21,805	—	—	19,495
(純資産の部)					
I 株主資本		—	—	—	—
1. 資本金	2,979	—	—	—	—
2. 資本剰余金	4,434	—	—	—	—
3. 利益剰余金	△ 1,832	—	—	—	—
4. 自己株式	△ 2	—	—	—	—
株主資本合計	5,579	—	—	—	—
II 評価・換算差額等	68	—	—	—	—
III 新株予約権	2	—	—	—	—
純資産合計	5,651	—	—	—	—
負債及び純資産合計	15,327	—	—	—	—

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年2月 期第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	21,619	25,545	△3,926	△ 15.4	37,578
II 売上原価	16,778	19,439	△2,661	△ 13.7	28,692
売上総利益	4,840	6,105	△1,264	△ 20.7	8,886
III 販売費及び一般管理費	5,462	6,635	△1,172	△ 17.2	8,837
営業利益 (△損失)	△ 621	△ 529	△ 92	—	49
IV 営業外収益	51	83	△ 32	38.1	87
V 営業外費用	128	72	56	77.4	115
経常利益 (△損失)	△ 698	△ 517	△ 180	—	20
VI 特別利益	—	61	△ 61	—	474
VII 特別損失	2,702	121	2,580	2122.4	350
税引前四半期(当期)純利益 (△損失)	△ 3,400	△ 577	△2,822	—	144
税金費用	11	14	△ 2	△ 20.3	23
四半期(当期)純利益(△ 損失)	△ 3,411	△ 592	△2,819	—	120

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

区 分	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)	(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(△損失)	△ 3,400	△ 577	144
減価償却費	132	265	353
減損損失	1,960	—	—
賞与引当金の増加額	52	90	14
ポイント費用引当金の減少額	△ 28	△ 26	△ 17
店舗閉鎖損失引当金の増減額等	146	△ 244	△ 28
退職給付引当金の減少額	△ 7	△ 146	△ 551
貸倒引当金の増減額	205	△ 1	△ 1
受取利息及び配当金	△ 20	△ 22	△ 27
支払利息	75	71	96
固定資産除却売却損	5	6	61
売上債権(前受金含む)の増減額	58	△ 40	△ 42
たな卸資産の増加額	△ 477	△ 2,069	△ 343
仕入債務の増減額	57	518	△ 1,318
未払消費税等の増減額	37	△ 94	△ 102
その他	258	△ 244	△ 457
小 計	△ 942	△ 2,514	△ 2,217
利息及び配当金の受取額	9	7	8
利息の支払額	△ 81	△ 86	△ 107
法人税等の支払額	△ 28	△ 33	△ 33
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,043	△ 2,626	△ 2,350
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額	△ 250	98	98
有形固定資産の取得による支出	△ 124	△ 430	△ 414
無形固定資産の取得による支出	△ 38	△ 21	△ 43
差入保証金の取得による支出	△ 9	△ 86	△ 85
差入保証金の回収による収入	142	697	720
その他	2	△ 42	△ 96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 277	215	179
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	△ 290	△ 480	△ 510
長期借入れ(1年内含む)による収入	1,025	1,000	1,000
長期借入金(1年内含む)の返済による支出	△ 1,617	△ 2,306	△ 2,540
設備割賦契約による収入	18	69	69
設備割賦契約の返済による支出	△ 128	△ 131	△ 186
株式の発行による収入	148	—	—
その他	△ 0	△ 0	△ 14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 843	△ 1,848	△ 2,182
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 15	△ 27
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△ 2,164	△ 4,274	△ 4,380
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,164	7,545	7,545
VII 現金及び現金同等物の期末残高	999	3,270	3,164